令和6年度

【全国健康保険協会 宮崎支部】

▶ 取組の詳細を教えてください

35歳以上の職員(被保険者)を対象に生活習慣病予防健診を実施しています。

また、 特定健診項目に加え、胃・肺・大腸がん検診をセットにした健診で、健診費用の約 7 割(約 13,000 円相当)を補助し、偶数年齢の女性の被保険者には乳がん・子宮頸がん検診の費用の補助を行っています。

また、子宮頸がん検診については、20 歳から 38 歳の偶数年齢の被保険者を対象に、単独での健診受診費用の補助を行っています。

▶ がん検診受診率向上への今後の取り組みにおける構想があればお聞かせください。

被保険者に関しては、引き続き生活習慣病予防健診受診勧奨を通じてがん検診を推進していきます。 健診受診者を増やすためには、保険者として健診の受け皿(健診実施機関)拡大を強化する必要があります。

そのため、被扶養者に対しては、協会けんぽが主催する特定健診の集団健診会場において、市町村の がん検診が同時に受診できるよう市町村と連携していきます。